

新入生代表の言葉

目に緑が美しく、春らしさが感じられる季節となりました。そして今日、私たち一六〇名は、東京都立武蔵高等学校附属中学に入学する日を迎えることができました。私たちの門出に際し、このような素晴らしい場を設けてくださった先生方、関係者の皆様有り難うございます。心から感謝いたします。私は今

この新たな環境で学校生活を送っていくことをとても楽しみにしていました。そして、学校生活を送っていく上で、目標にしていることがあります。それは、今

までの形にとられずに自分自身を変えていくということ
ことです。

私は、小学生の時に一度転校をしたことがあります。
なれない環境だったためか、いつも以前の学校と比べ
てしまっていました。また、心を許すことのできる友
達もできずに悩んでいました。しかしある時クラスメ
イトが、私が悩んでいることに気づき声をかけてくれ
ました。その時に私は、クラスになじめないのではな
く、なじもうとしていなかっただという事に気づ
きました。声をかけてくれたクラスメイトのように、
自分から歩みよる努力をしなければいけなかったのだと
思います。

私たちはこれからの学校生活で、初めて経験することがたくさんあるでしょう。だからこそ、自分を変化させ、適応させていくということが必要になります。また、「今までの形にとらわれないう」という考え方は、今まで誰も経験したことのない地球規模の社会課題の解決につながると思います。

私たち新入生は、これから様々な視点で課題に向き合い、予測困難な時代においても社会の変化に柔軟に対応できる国際社会のリーダーになれるよう、この学校で学び、成長していくことをここで誓い、新入生代表の言葉とさせていただきます。